

The logo for KEIHIN features the word "KEIHIN" in a bold, italicized, blue sans-serif font. A white star is positioned above the letter "I", with a white swoosh-like shape extending from the top of the "I" through the star and across the top of the letters "E" and "H".

KEIHIN

小さな部品が世界を変える

2012年度第2四半期決算および
2012年度通期業績見通し
概要説明

専務取締役管理本部長
小池 正明

2012年度 第2四半期連結業績

(単位:億円)

	11年度 第2四半期 実績	12年度 第2四半期 実績	増減額	増減率	前回見通し (7/31)からの 増減額
売上高	1,150.3	1,449.0	298.7	26.0%	2.0
営業利益	25.0	57.8	32.7	130.7%	8.8
経常利益	25.0	55.9	30.8	123.2%	8.9
四半期純利益	2.0	18.7	16.7	817.6%	6.7
1株当たり当期純利益	2.77円	25.39円	22.62円	816.6%	9.17円

為替レート

1米ドル	78.71円	79.00円
------	--------	--------

対前年同期比: 熱交製品の取り込みを含む四輪車製品の販売増加により、増収増益
対前回発表比: 為替影響はあるものの、販売増加や投資・経費の削減により、増益

(注: 数値は百万円を切り捨てております。)

2012年度 連結業績 見通し

(単位:億円)

	11年度 実績	12年度 見通し	増減額	増減率	前回見通し (7/31)からの 増減額
売上高	2,599.9	2,903.0	303.0	11.7%	△44.0
営業利益	108.1	123.0	14.8	13.7%	△3.0
経常利益	114.5	120.0	5.4	4.7%	△5.0
当期純利益	42.3	53.0	10.6	25.0%	△4.0
1株当たり当期純利益	57.32円	71.66円	14.34円	25.0%	△5.41円

為替レート

1米ドル	78.89円	79.52円
------	--------	--------

対前年同期比:熱交製品の取り込みを含む四輪車製品の販売増加により、増収増益
 対前回発表比:中国の販売減少はあるものの、合理化効果や投資・経費の削減により
 微減に留まる

(注:数値は百万円を切り捨てております。)

- 1. 基準日 平成24年9月30日(定款第35条)
- 2. 中間配当金 14円 [期末配当14円で年間28円を予定
前期比 2円増配]
- 3. 配当性向(連結ベース) 当期純利益に対し39.1%

1株当たり配当金	10年度	11年度	12年度
中間配当金	12円	13円	14円
期末配当金	13円	13円	14円
年間配当金	25円	26円	28円
配当性向	15.0%	45.4%	39.1%

2012年度第2四半期
連結業績詳細説明

管理本部事業管理部長
柴田 祥行

2012年度第2四半期 連結業績

(単位:億円)

	11年度 第2四半期実績	12年度 第2四半期実績	増減率
売上高	1,150.3	1,449.0	26.0%
二輪車・汎用製品	455.8	388.3	△14.8%
四輪車製品	694.4	1,060.6	52.7%
営業利益	25.0	57.8	130.7%
経常利益	25.0	55.9	123.2%
税引前利益	24.5	56.5	130.5%
法人税等	15.9	28.5	79.3%
少数株主利益	6.5	9.1	40.3%
当期純利益	2.0	18.7	817.6%

1米ドル	78.71円	79.00円	0.29円安
1タイバーツ	2.69円	2.57円	0.12円高
1中国元	12.52円	12.65円	0.13円安
1インドルピー	1.76円	1.46円	0.30円高
1インドネシアルピア(100単位レート)	0.93円	0.85円	0.08円高

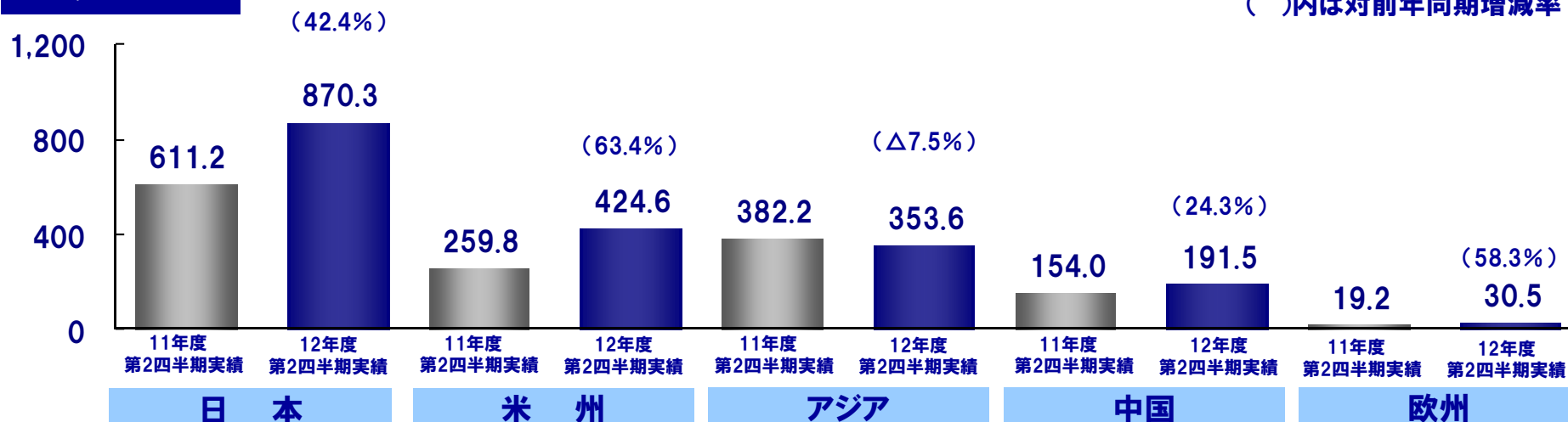
(注): 数値は百万円を切り捨てております。

2012年度第2四半期 セグメント情報

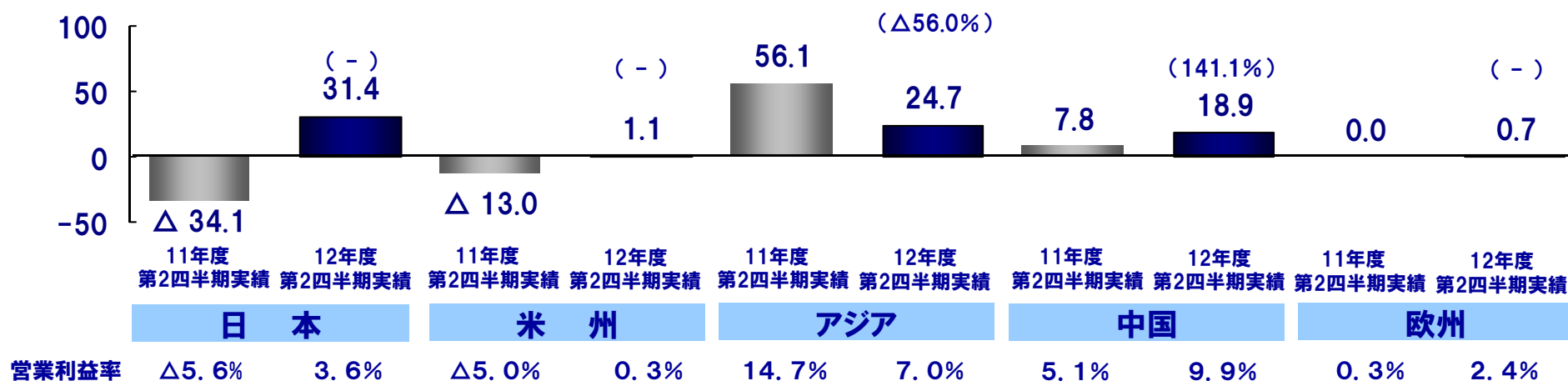
単位:億円

()内は対前年同期増減率

売上高



営業利益



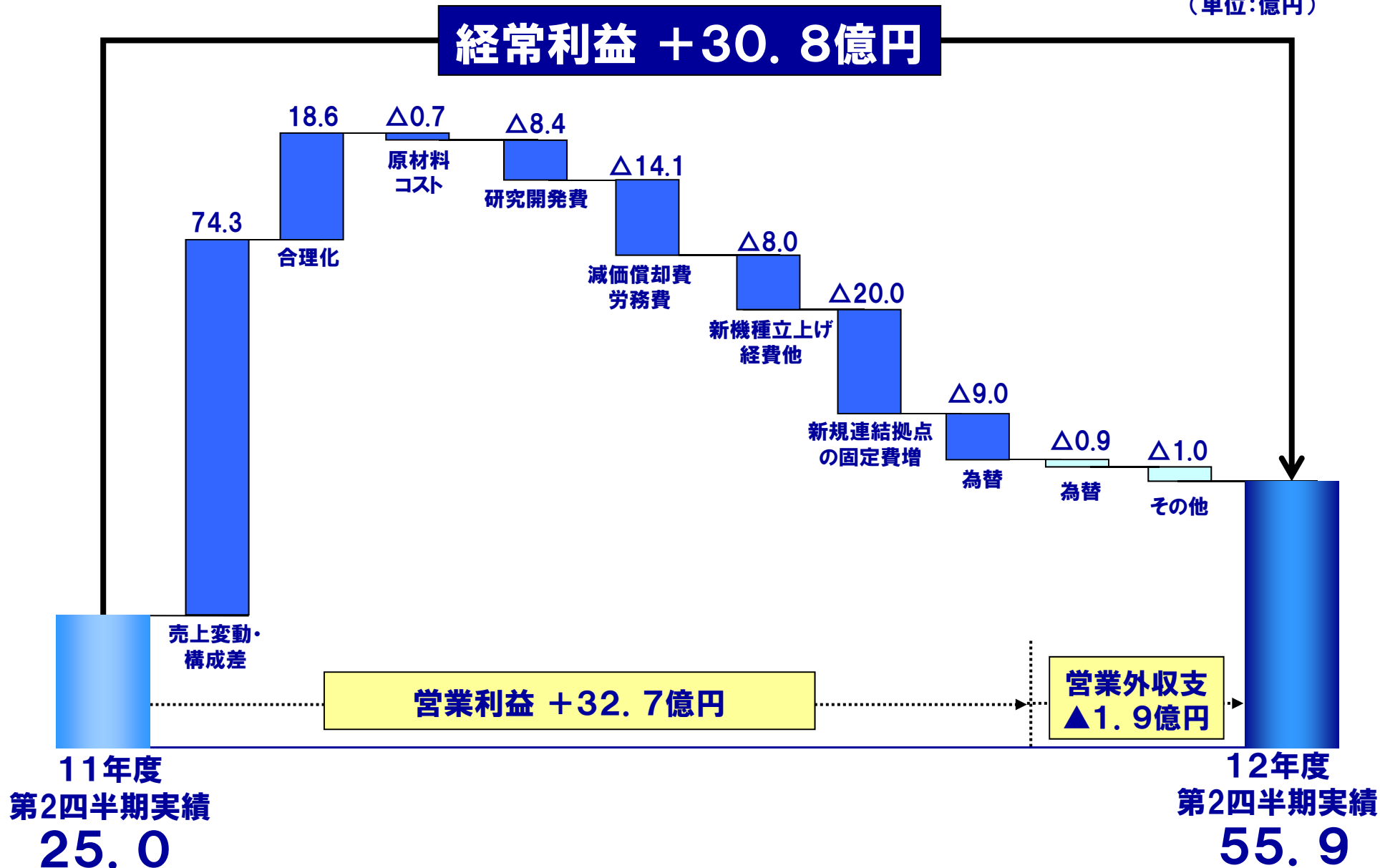
※:掲載数値はセグメント間の内部売上を含む金額です。

※:ケーヒン・サーマル・テクノロジーグループの数値は12年度第2四半期実績から日本に含んでおります。

※:数値は百万円を切り捨てております。

2012年度第2四半期 連結経常利益の増減要因

(単位:億円)



(注:数値は百万円を切り捨てております。)

設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位:億円)

	11年度 第2四半期実績	12年度 第2四半期実績	前年同期比	
			増減	%
設備投資額	46.8	122.0	75.1	160.4%
減価償却費	63.4	67.9	4.4	7.1%
研究開発費	82.1	93.0	10.9	13.3%
対連結売上高 研究開発費比率	7.1%	6.4%	—	—

【設備投資】

新機種投資、能力拡大投資およびタイの水害復旧に伴う投資などにより増加

【減価償却費】

当年度の設備投資により増加

【研究開発費】

将来に向けた先進技術および廉価技術の開発により増加

(注:数値は百万円を切り捨てております。)

2012年度第2四半期 為替影響

実質為替影響		影響額
	米ドル	△1.1億円
	タイバーツ	0.3億円
	中国元	1.9億円
	インドルピー	△2.5億円
	インドネシアルピア	△3.2億円
	その他	0.1億円
売上レート差(営業利益段階)*1		△4.5億円
売上/入金レート差(営業外収支)*2		△0.6億円
小 計		△5.0億円
為替換算差 *3 (経常利益段階)		△4.9億円
合 計		△9.9億円
	営業利益段階	△9.0億円
	営業外収支	△0.9億円

11年度実績	12年度実績	レート差
78.71円	79.00円	0.29円安
2.69円	2.57円	0.12円高
12.52円	12.65円	0.13円安
1.76円	1.46円	0.30円高
0.93円	0.85円	0.08円高

(インドネシアルピアのレートは100通貨単位)

*1:外貨建て売上高を計上する際のレートの前年同期との差

*2:外貨建て売上高を計上する際のレートとその売上が入金される際のレートが異なることにより生じる差額の前年同期との差

*3:外貨建て個別財務諸表を連結する際に使用する円換算レートの前年同期との差額

(注:数値は百万円を切り捨てております。)

2012年度第2四半期末 貸借対照表

(単位:億円)

	11年度末	12年度 第2四半期末	増減		11年度末	12年度 第2四半期末	増減
資産の部	2,027.2	2,015.8	△11.3	負債純資産	2,027.2	2,015.8	△11.3
流動資産	1,188.1	1,133.3	△54.8	負債の部	588.1	590.4	2.2
現金及び預金	238.1	205.7	△32.4	支払手形及び買掛金	337.2	318.3	△18.8
受取手形及び売掛金	435.3	397.6	△37.7	短期借入金 (1年以内長期借入金含む)	16.4	40.1	23.6
有価証券	56.0	32.0	△24.0	その他	234.4	231.8	△2.5
たな卸資産	359.8	373.5	13.7	純資産の部	1,439.0	1,425.4	△13.6
その他	98.7	124.3	25.6	株主資本	1,383.1	1,390.5	7.4
固定資産	839.0	882.5	43.4	その他の包括利益累計額	△160.8	△185.7	△24.9
有形固定資産	681.9	734.4	52.5	少数株主持分	216.8	220.6	3.8
無形固定資産	27.1	28.3	1.2				
投資その他の資産	130.0	119.6	△10.3				

※:数値は百万円を切り捨てております。

※:11年度末からケーヒン・サーマル・テクノロジーグループが連結されております。

2012年度第2四半期 キャッシュ・フロー

(単位:億円)

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益	56.5
減価償却費	67.9
売上債権、在庫、仕入れ債務の増	△7.6
法人税等の支払い額	△33.2
その他	△13.1
計	70.4

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形・無形固定資産の取得による支出	△112.9
出資金他	△20.0
その他	△10.6
計	△143.7

換算差額	△1.9
連結子会社の決算期変更に伴う増他	7.4
計	5.4

フリーキャッシュ・フロー
△73.2億円

財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金による収支	22.8
配当金の支払他	△12.0
計	10.7

11年度末

現金及び
現金同等物
期末残高

258.6

12年度
第2四半期末

現金及び
現金同等物
期末残高

201.5

△57.0億円

(注:数値は百万円を切り捨てております。)

2012年度通期
連結業績見通し詳細説明

2012年度 連結業績 見通し

(単位:億円)

	11年度 実績	12年度 見通し	増減率
売上高	2,599.9	2,903.0	11.7%
二輪車・汎用製品	887.5	783.0	△11.8%
四輪車製品	1,712.3	2,120.0	23.8%
営業利益	108.1	123.0	13.7%
経常利益	114.5	120.0	4.7%
税引前利益	101.7	129.0	26.8%
法人税等	51.9	57.1	10.0%
少数株主利益	7.3	18.8	156.1%
当期純利益	42.3	53.0	25.0%

為替レート

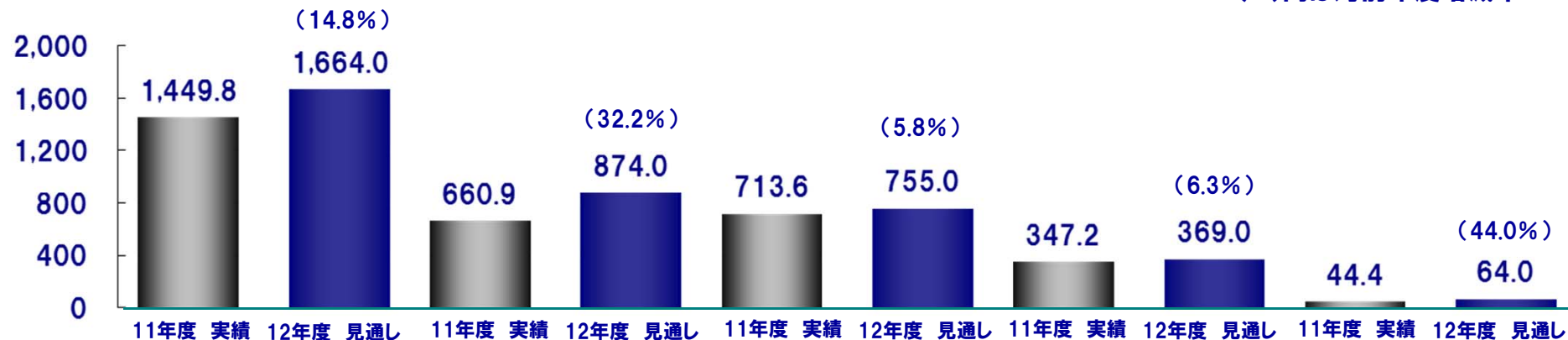
1米ドル	78.89円	79.52円	0.63円安
1タイバーツ	2.61円	2.53円	0.08円高
1中国元	12.33円	12.53円	0.20円安
1インドルピー	1.67円	1.45円	0.22円高
1インドネシアルピア(100単位レート)	0.90円	0.85円	0.05円高

(注):数値は百万円を切り捨てております。

2012年度 セグメント情報 見通し

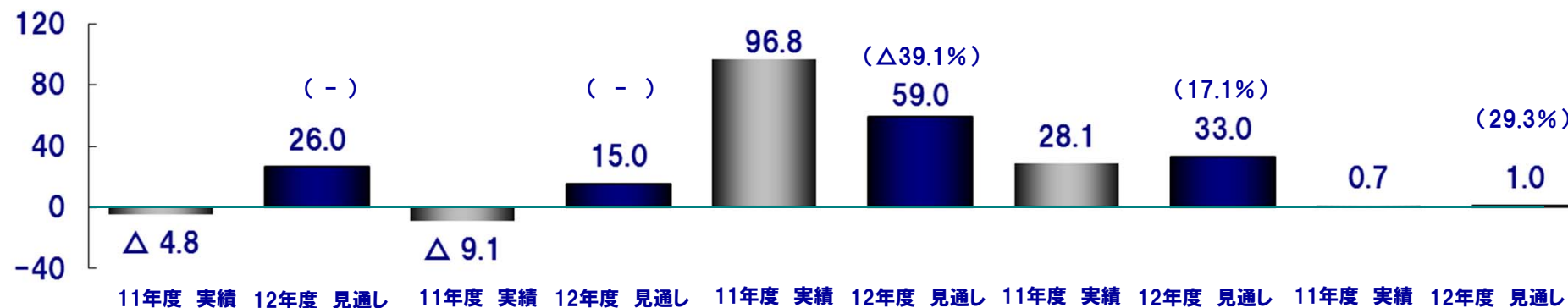
売上高

単位:億円
()内は対前年度増減率



日本 米州 アジア 中国 欧州

営業利益



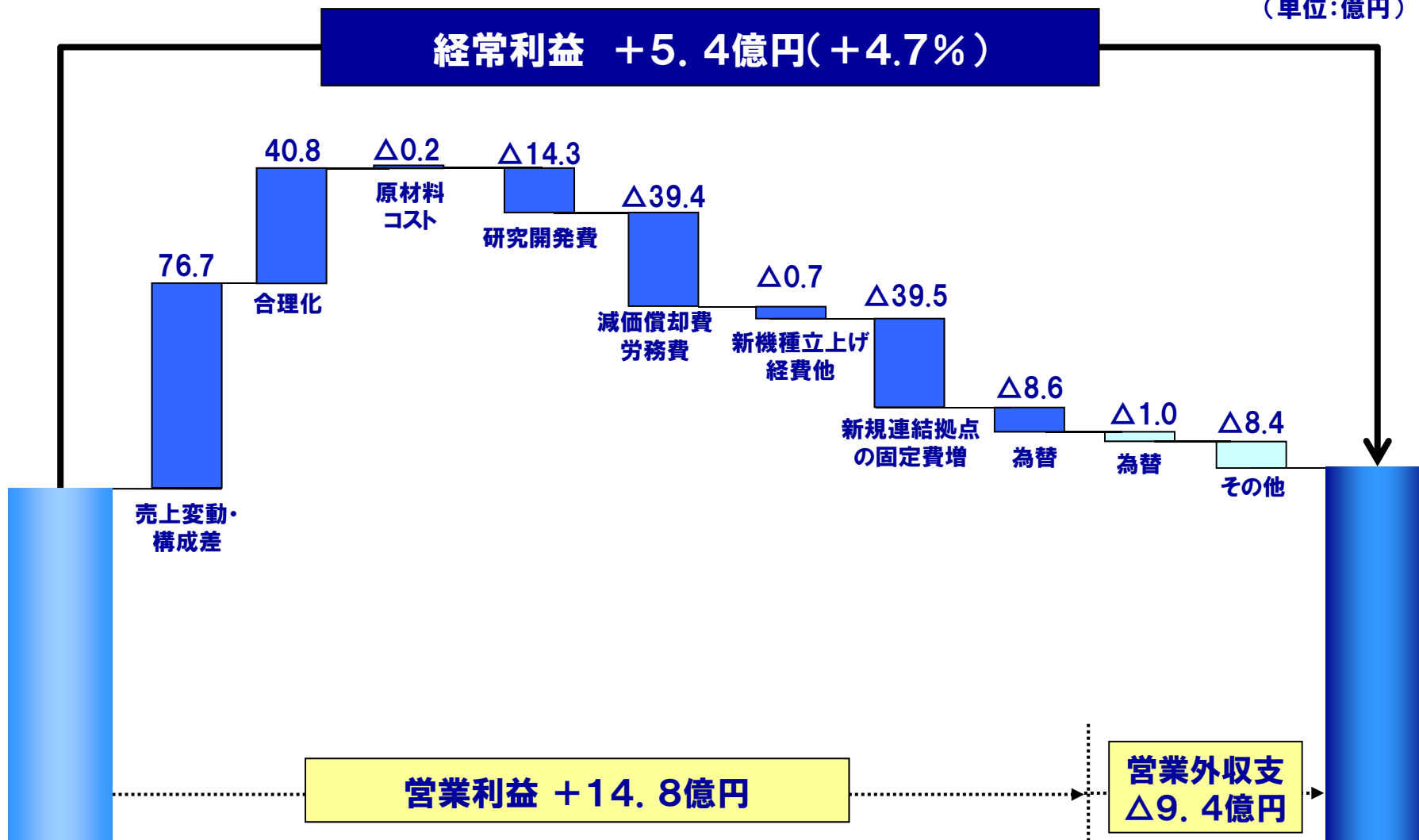
日本 米州 アジア 中国 欧州

営業利益率 △0.3% 1.6% △1.4% 1.7% 13.6% 7.8% 8.1% 8.9% 1.7% 1.6%

※:掲載数値はセグメント間の内部売上を含む金額です。
 ※:12年度見通しには、ケーヒン・サーマル・テクノロジーグループの数値が日本に含まれています。
 ※:数値は百万円を切り捨てております。

2012年度 連結経常利益の増減要因 見通し

(単位:億円)



11年度実績
114.5

12年度見通し
120.0

(注:数値は百万円を切り捨てております。)

設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位:億円)

	11年度 実績	12年度 見通し	前年度比		前回見通し (7/31)からの 増減額
			増減	%	
設備投資額	125.4	275.0	149.5	119.2%	△12.2
減価償却費	128.1	146.5	18.3	14.3%	△5.1
研究開発費	165.4	185.0	19.5	11.8%	△3.4
対連結売上高 研究開発費比率	6.4%	6.4%	—	—	—

【設備投資】

新機種投資(FI投資含む)、能力拡大投資およびタイの水害復旧に伴う投資などにより増加

【減価償却費】

設備投資の増加に伴い増加

【研究開発費】

将来に向けた先進技術および廉価技術の開発により増加

(注:数値は百万円を切り捨てております。)

2012年度 為替影響 見通し

実質為替影響		影響額
	米ドル	1.3億円
	タイバーツ	4.2億円
	中国元	2.5億円
	インドルピー	△4.0億円
	インドネシアルピア	△6.8億円
	その他	△2.0億円
売上レート差(営業利益段階)*1		△4.7億円
売上/入金レート差(営業外収支)*2		△0.5億円
小 計		△5.3億円
為替換算差 *3 (経常利益段階)		△4.3億円
合 計		△9.6億円
	営業利益段階	△8.6億円
	営業外収支	△1.0億円

11年度 実績	12年度 見通し	レート差
78.89円	79.52円	0.63円安
2.61円	2.53円	0.08円高
12.33円	12.53円	0.20円安
1.67円	1.45円	0.22円高
0.90円	0.85円	0.05円高

(インドネシアルピアのレートは100通貨単位)

*1:外貨建て売上高を計上する際のレートの前年同期との差

*2:外貨建て売上高を計上する際のレートとその売上が入金される際のレートが異なることにより生じる差額の前年同期との差

*3:外貨建て個別財務諸表を連結する際に使用する円換算レートの前年同期との差額

(注:数値は百万円を切り捨てております。)

2012年度 キャッシュ・フロー見通し

(単位:億円)

営業活動によるキャッシュ・フロー

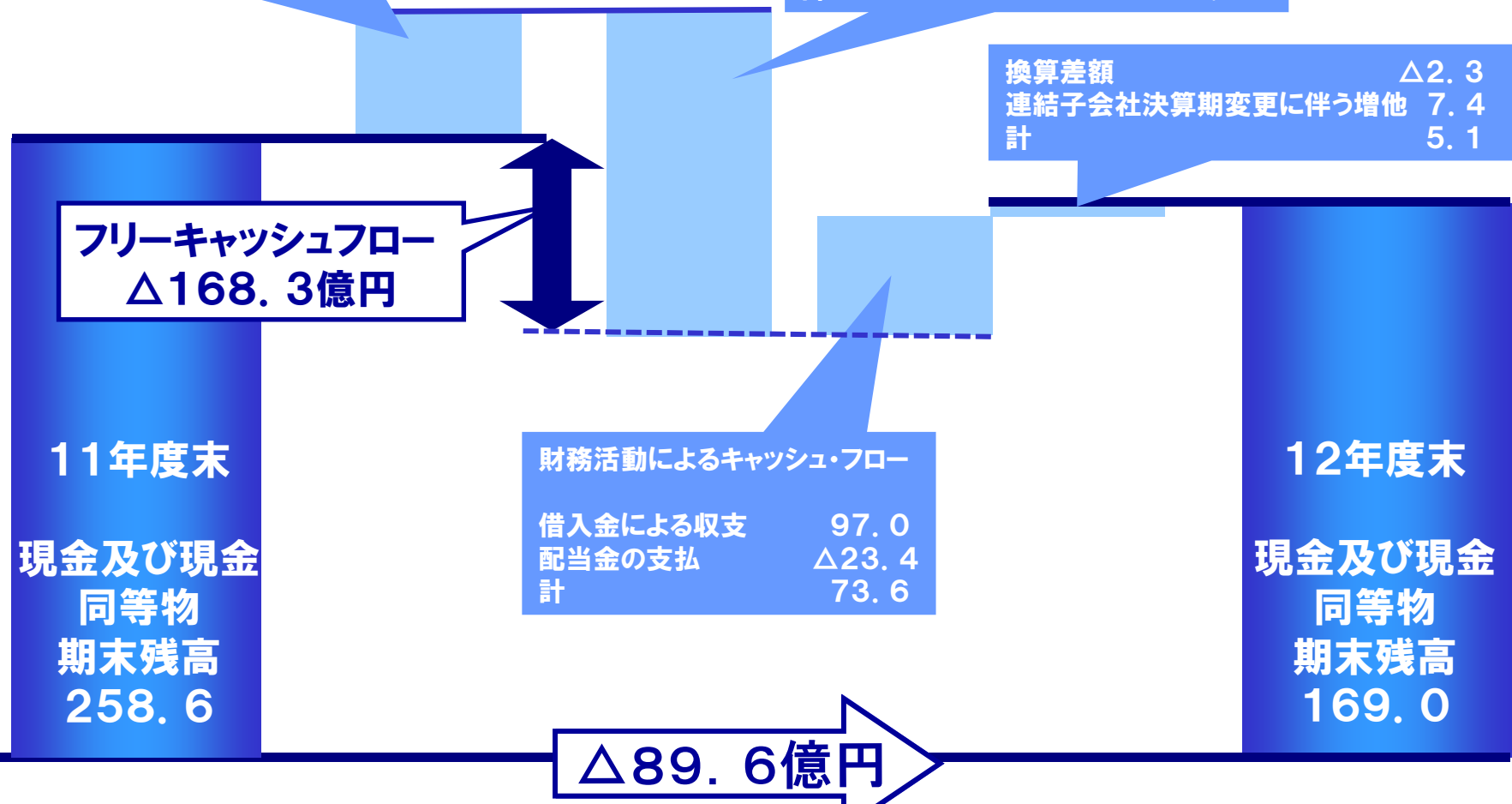
税金等調整前当期純利益	129.0
減価償却費	146.5
法人税等の支払い額	△57.2
その他	△55.9
計	162.4

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形・無形固定資産の取得による支出	△289.0
出資金他	△31.1
その他	△10.6
計	△330.7

換算差額

換算差額	△2.3
連結子会社決算期変更に伴う増他	7.4
計	5.1



財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金による収支	97.0
配当金の支払	△23.4
計	73.6

(注:数値は百万円を切り捨てております。)



二輪車用キャブレター・FIの販売実績 見通し

<キャブレター 所在地別販売台数>

(単位:万台)

	日本	米国	欧州	ブラジル	台湾	タイ	中国	インド	インドネシア	ベトナム	販売台数
11年度第2四半期実績	54	1	1	28	4	132	107	534	300	0	1,161
11年度実績	92	1	1	58	10	262	212	1,085	526	0	2,247
12年度第2四半期実績	19	0	1	22	6	104	102	570	156	23	1,002
前年同期比	△65%	△100%	0%	△21%	50%	△21%	△5%	7%	△48%	—	△14%
12年度見通し	31	0	1	43	17	228	260	1,135	213	58	1,985
前年度比	△66%	△100%	0%	△26%	70%	△13%	23%	5%	△60%	—	△12%

<FI 所在地別販売台数>

(単位:万台)

	日本	米国	欧州	ブラジル	台湾	タイ	中国	インド	インドネシア	ベトナム	販売台数
11年度第2四半期実績	25	2	0	56	11	130	0	0	0	0	224
11年度実績	55	4	5	109	24	265	0	0	15	0	477
12年度第2四半期実績	26	9	1	43	16	141	0	0	59	0	293
前年同期比	4%	350%	—	△23%	46%	9%	—	—	—	—	31%
12年度見通し	57	13	1	88	28	265	8	0	216	15	692
前年度比	4%	225%	△80%	△19%	17%	0%	—	—	—	—	45%

(注:キャブレターは拠点決算ベース、FIは二輪用スロットルボディの台数で集計しております)

END

ご清聴ありがとうございました

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、対ドルをはじめとする円の為替レート等が含まれます。

The logo for KEIHIN features the word "KEIHIN" in a bold, italicized, blue sans-serif font. A blue five-pointed star is positioned above the letter "I". The letters "K", "E", and "H" are connected by a horizontal line above them, and the "I" and "N" are also connected by a horizontal line above them, creating a sense of speed and motion.

KEIHIN

小さな部品が世界を変える